



- 今年度は、小学校において「GIGAスクール」の取り組みがはじまります。本校でも「児童用タブレット」を活用した、個別学習や調べ学習を進めてまいります。
- この度、学校ホームページの中に【やまみなみオンラインひろば】という、児童用の家庭学習を支援するためのページを開設しました。今年度は特に「eライブラリ」という学習ソフトと「GoogleMeet」というリモート会議システムを活用しながら、これからの時代の要請に応えられるような学習活動を展開してまいります。

- 右の写真は、子どもたちの学習の様子です。社会科の都道府県の特徴を調べる学習をしているところです。Googleの音声検索機能を使って、声で言葉を入力することもできます。かんたんな操作で扱うことができるのが、児童用タブレットの強みです。



- 現在、大阪府に緊急事態宣言が発出されておりますが、この新型コロナ対策においても、児童用タブレットは力を発揮しています。本校では週に1度、児童集会を実施しておりますが、「3密を避ける」ためには児童を1ヶ所に集めることができません。そこでその対策として、校長室から各教室においてテレビのように映像と音声とを配信して、集会と同様の活動を行うようにしております。
- このようにテクノロジーの発達は、学校教育の質や方法も変えていくだろうと考えられています。時代の波に応じた学習活動が、しっかりと展開できるように、我々も努力してまいります。